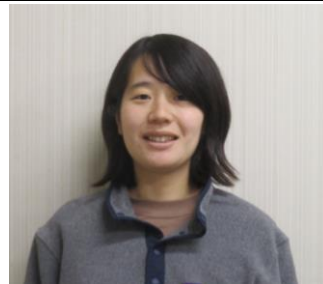


本日で高橋先生とお別れです



2学年の先生であり、国語の担当をしている高橋百合先生が、明日から産休に入ります。出産予定は2月だそうです。色々なことに積極的に関わってくれた先生と、同じ空間で時を刻めないのは残念ですが、離れていても、皆さんの成長を見守ってくれていますよ。

高橋先生から、皆さんへのメッセージをもらっていますので掲載します。



楽しい日々をありがとう！！

4月から青学年の一員として、充実した毎日を過ごさせてもらいました。みんなとの授業、休み時間がとても楽しかったです。思い返すと、本当にあっという間でした。私が好きな歌の歌詞に、こんな言葉があります。

「「終わること」を僕らが意識し始めた時急に時間は形を変えた

「退屈だ」と叫んでいた「なんでもない毎日」が今では宝物です」

卒業の歌、友達の歌／19（ジューク）

退屈とは1ミリも思っていないませんが、当たり前になっていた毎日が今では宝物に感じています。12月に入ってから、寂しさが日に日に募っていました。

みんなは男女関係なく仲が良く、とても素直な所がいい所だなと思っています。その反面、自分に自信がない子が多いなとも感じていました。少しでも自信をもってほしい、そう思っているみんなと過ごす時間の中で、それぞれの子がもつ良いところを伝えてきたつもりです。私が4月の全校集会で話した言葉を覚えていますか。「友達と過ごす中で、100から嫌なことを引いていくのではなく、0から良いところを足していこう。」と話しました。自分の良さ、友達の良さを知っていてほしいのです。そして、卒業する時には自分に自信をもって、新たなステージに向かってほしいと思います。ここでお別れするのは寂しいですが、みんなの今後の活躍を期待しています。またどこかの行事で会いましょう。私も出産頑張ります。ありがとうございました。元気でね。

保護者の皆様へ

4月から短い間でしたが、大変お世話になりました。1年生では国語Aの授業を持たせていただきましたが、今年から青学年の一員になることができ、充実した日々を過ごさせていただきました。

子ども達に、私が妊娠しているということを伝えた時には、拍手をして喜んでくれました。それから授業や廊下にいる時に荷物を持ってくれたり、階段を歩いている時には「ゆっくりでいいですよ」と温かい言葉をかけてくれたりしました。また、名前を考えてくれた子や、お腹を撫でてくれた子もいます。子ども達の優しさのおかげで、ここまで無事に過ごすことが出来たと思っています。ありがとうございました。

明日からお休みに入らせていただきます。ご迷惑をおかけすること多いと思いますが、宜しくお願いいたします。